

記入例

申請書番号バーコードエリア

1234567890

〒 210-0004 1

川崎市川崎区宮本町1番地

カスタマバーコードエリア

学事 太郎 様

下記同意事項に同意し、令和7年度就学援助費を申請します。
なお、申請書及び添付書類の記載事項に相違ありません。

申請日

令和 年 月 日

申請者氏名(保護者の方の署名)

学事 花子

申請者連絡電話番号

(日中連絡の電話番号を記入してください)

就学援助の対象児童の保護者であれば、
左記世帯主等の方である必要はありません。
(例:世帯主が父であっても、申請者氏名欄に
保護者である母の氏名の記入は可能です。)

申請

- 1 現在
- 2 今年
- 3 児童

※児童手当や特別児童扶養手当ではありません。

4 令和6年の所得が基準額以下。

5 その他経済的に困っている。(R6年の所得は基準額超過しているが、
別紙「認定基準額を超過しても援助を要すると認められる理由」
のいずれかに該当する場合)

【年度途中に申請する場合の申請理由及びその発生日】

【理由】

【発生日】 年 月 日

※発生日の翌月末までに申請書を提出された場合、発生日を受付日として審査します。

【同意事項】

就学援助を申請して認定された場合、その後に市外転出など支給要件から外れる場合を除き、(中学校卒業までの間)以下すべての項目について同意する。

- 1 教育委員会が下記「世帯の状況」欄の世帯員の住民基本台帳、市民税・県民税課税台帳、生活保護の受給状況、児童扶養手当の受給状況を照会すること
- 2 教育委員会が就学先の学校と申請者情報及び認定結果情報を共有すること。
- 3 転出入があった場合に、教育委員会又は学校が、就学援助費の支給状況について当該市町村に照会又は通知を行うこと。
- 4 「世帯の状況」欄の記載事項(記載事項に変更が生じた場合は変更内容)を教育委員会へ報告すること。
- 5 就学援助費の請求、受領、学校徴収金未納への充当及び返納を在籍する学校の学費納入窓口へ行うこと。
- 6 口座情報の登録にかかわらず、在籍する学校経由での支給となる場合があること。
- 7 就学援助認定がされ、当年度末日(3月31日)時点まで認定が継続された場合は継続申請を行うこと。

就学援助費の振込を希望する口座を記入してください。

また、記入した口座の通帳のコピー(口座番号と名義がわかるもの)を提出してください。

【口座情報】

就学援助費の振込先について、番号(1か2)のいずれかに○をつけてください。

なお、1を選択する場合は振込に使用する口座の通帳又はキャッシュカード等の写し(口座情報及び口座名義人がわかるもの)を提出してください。

1 指定口座(「世帯の状況」欄に記載のある方の名義の口座のみ可能)に振込を希望

川崎	銀行・農協 信用金庫・信用組合	川崎	本店	預金種別	口座番号(右詰り)						
			支店	普通	4	5	6	7	8	9	0
口座名義人(カナ)	ガクジ	タロウ									

2 口座がないため、学校経由での支給を希望

【世帯の状況】

同一生計の世帯員全員(同居・別居ともに含む)を漏れなく記入してください。

世帯員を追加する際は、氏名、カナ、生年月日を空欄の行に書き加え、世帯員を削除する際は、該当者を二重線で消してください。就学校(又は勤務先の名称)を記入してください。

※同一生計の世帯とは、日常生活を送るためのお金(家計)を同じくしている者で、同居・別居を問いません。

	氏名(漢字)	氏名(カナ)	生年月日	就学校(又は勤務先の名称)	学年
1	学事 太郎	ガクジ タロウ	昭和48年4月2日		
2	学事 花子	ガクジ ハナコ	昭和48年3月17日		
3	学事 桜	ガクジ サクラ	平成7年7月6日		
4	学事 次郎	ガクジ ジロウ	平成20年6月10日		
5	学事 三郎	ガクジ サブロウ	平成20年7月6日	〇〇学校	
6	学事 大介	ガクジ ダイスケ	昭和48年1月2日		
7					
8					
9					
10					
11					
12					

印字された以外に同一生計の方がいる場合は、氏名(漢字・カナ)、生年月日を記入してください。

同一生計でない方が印字されている場合は、その人を二重線で消してください。

※この申請書(兼同意書)の記載内容については、就学援助事務のみに使用し、個人情報の保護には十分配慮して取り扱います。

※申請の内容に虚偽等があった場合は、就学援助費を返還いただくことがあります。